

議会運営委員会記録

招集（開催）年月日	令和2年9月8日（火）	
招集（開催）場所	岩美町役場 全員協議会室	
出席委員	田中委員長、杉村副委員長、寺垣委員、橋本委員 足立議長、柳副議長	
欠席委員	なし	
職務出席者	西垣町長、長戸副町長、村島総務課長、大西企画財政課長、鈴木議会事務局長	
開会	9時55分	
記録者	議会事務局 中島書記	
審査事項	別紙日程表のとおり	
審 査 の 経 過		
日 程	発 言 者	内 容
開会	田中委員長	開会する。 *起立、礼 町長よりあいさつ願いたい。
あいさつ	西垣町長	本日の議会運営委員会は9月定例会に向けての日程等、また昨年度1年間の決算についてご審議いただく会だ。いつも申し上げるが、会期中はていねいな説明に努めさせていただくので審議方ご協力よろしく願う。
審査事項(1) ①	田中委員長	審査事項に入る。 (1)9月定例会の会期日程等の議会運営に関する事項について、局長から説明願いたい。
	鈴木議会事務局長	* (1)①諸般の報告について、日程表により説明。 これらの報告については、議長が口述して終わるものだ。 諸般の報告については以上だ。
	田中委員長	よろしいか。続けて。
②	鈴木議会事務局長	* ②会議録署名議員の指名について日程より説明。
	田中委員長	続けて。
③	鈴木議会事務局長	昨日の正午までに6名の通告があった。 * ③一般質問について、資料P2～説明 ○吉田 保雄議員 3件10項目 ○杉村 宏議員 2件 6項目 ○森田 洋子議員 3件 7項目 ○川口 耕司議員 2件 6項目 ○升井 祐子議員 2件 7項目 ○田中 克美議員 3件 5項目 田中議員の2番目の「人格なき社団法人も持続化給付金の対象とすることを国に求めることについて」と森田議員の1番目の2「持続化給付金の対象となっていない事業者への支援」ということで、どちらも同じ質問になるのかなと感じたとこ

		ろだ。 審査をよろしく願います。
	田中委員長	どうか。特になければ。
		特になしという声あり。
	足立議長	まだそこまでいってない。
	田中委員長	何か不明な点があれば、本人に言っていただきたい。局長、次へ。
④	鈴木議会事務局長	*④議案審議について資料 P20~21 にて説明 内容については、執行部から説明を願いたい。
	村島総務課長	*議案第72号、87号について資料により説明。 追加議案は令和2年10月13日で任期満了となる教育委員会委員の任命の同意をお願いするものだ。以上だ。
	大西企画財政課長	*議案第73~76号についての概要を別紙資料にて説明
	田中委員長	議案審議について何かあるか。よろしいか。では、⑤請願等の審査について説明願う。
⑤	鈴木議会事務局長	*⑤請願等の審査について P22 から資料にて説明 文書扱いが2件ということで、これは6月定例会で不採択の結果をだしたものだ。 付託先等についてご意見があれば。
	田中委員長	今、請願2件をそれぞれ総務教育、産業福祉委員会に所管を振り分けているがそれでよいか。
	皆	よい。
	田中委員長	局長の説明したとおりでいきたいと思う。
⑥	鈴木議会事務局長	*⑥発議案の提出について日程より説明 県から依頼のあった意見書提出について発議するかどうか、発議者はどうするのか、発議日、内容はどうかということをご相談させていただきたい。県からの依頼文には9月25日までの報告となっているが、提出次第報告すればよいということだ。発議についてご審査願う。
	田中委員長	何かあるか。まず、内容は。
	足立議長	県下の町村すべてが同じ内容で出されると思うので、岩美町だけ中身を変えるわけにもいかない。この案でよろしく願います。
	田中委員長	税財源の確保はいいが、国から入ってくるお金、地方交付税には色がついてないので一般財源に。岩美病院を抱えているので、コロナ感染症の影響で自治体病院に補填をとということをはっきり出した方がいいと思う。それをひとつ付け加えてほしい。できれば岩美町はこんな感じで出すということを抱えている自治体に連絡し、それで同じになればいいなと思う。局長に話を聞いてみたいと思うが。局長。
	柳副委員長	ちょっとよいか。委員長の発言もよく分かるが、意見書例のコロナの緊急対策の2番でカバーできる部分、財源保障機

		能と財源調整機能の措置ということで。病院関係については、コロナに限らず従前から求めていくということで、議長会から依頼のあったひな型でいった方がいいと思う。言い出したら子育てやらなんやかんや付け加えないといけなくなる。
	田中委員長	病院だけだ。
	柳副委員長	それをしてしまうと病院に限らず。病院については平常時訴え続けていくべきだし、意見書例の2番の中に入るというみなしをされるべきだ。
	田中委員長	いや、入らない。病院に保障はしないという方針だから。今のところ。
	足立議長	定例会までに智頭なりに連絡を取って考え方を検討するので、預けてほしい。よろしく頼む。
	田中委員長	まだ、時間があるので、そのように議長に一任する。よいか。
	皆	よい。
	田中委員長	発議者、発議日だ。発議日は最終日でもよいか。
	鈴木議会事務局長	最終日でよい。追加議案でもいいと思う。
	田中委員長	じゃあ29日だな。発議者は議運のメンバーということにしたいと思う。それでは、⑦会期及び日程(案)について説明願う。
⑦	鈴木議会事務局長	*⑦会期及び日程(案)について説明 24日は例月出納検査、28日は議事整理のため休会とさせていただきます。議会活動の在り方検討特別委員長のほうから会期中に委員会を開催したい旨の申し出があった。日程には入れてないが、25日の決算審査特別委員会が終わった後に入れさせていただけたらと思う。説明は終わる。よろしく願います。
	田中委員長	日程の説明があったが、この案でよいか。最後に局長からもあったが25日の決算審査特別委員会終了後に議会活動の在り方検討特別委員会をお願いする。何かあるか。
	皆	なし。
	田中委員長	では⑧決算認定議案の審議について説明願う。
⑧	鈴木議会事務局長	*⑧令和元年度各会計決算認定議案の審議について説明 決算審査特別委員会の全体会の会議場所だが、本会議場の自席をそのまま使わせていただきたい。委員長には議長席に座っていただくように考えている。特別委員会の2日目についても、例年委員会ごとに分かれて座っていただいたが、今回は分けて、自席のままでさせていただきたい。分科会については、総務教育は本会議場、産業福祉は全員協議会室を会場とさせていただけたらと思う。説明は以上だ。ご審査よろしく願う。
	田中委員長	今、決算認定議案の審議の流れについて説明があったが、

		今までと変更している点は、決算審査特別委員会を本会議場で行い、委員の席は自席としそれぞれの分科会に分けない。また、分科会について、総務教育分科会は本会議場、産業福祉分科会は全員協議会室で行う。新型コロナウイルス感染防止の観点も含めてだが何か意見等はあるか。
	皆	なし。
⑨	田中委員長	それでは⑨議員派遣について説明願う。
	鈴木議会事務局長	*⑨議員派遣について説明
	田中委員長	よろしいか。ではその他。
(4)その他	鈴木議会事務局長	*テレビ放映の日程について説明。
	田中委員長	テレビ放映の日程について説明があった。よろしいか。では、その他のその他。
	鈴木議会事務局長	田中清一氏のことを言ってもよいか。
	田中委員長	よい。
	鈴木議会事務局長	先ほど陳情のところ、文書扱い2件あったが、田中清一氏関係の陳情が毎定例会ごとに提出され文書扱いに。年に1回審査されて不採択ということで、同じ方が同じ内容の陳情をずっと提出してきていることがあり、担当常任委員会から一度、本人に来てもらい話を聞いてはどうかということで事務局のほうから本人に意向を聞いた。先週の金曜日に本人のところへ伺い、議会の定例会で委員会に出席して話を聞くことはできるかと伺ったところ、正式に議会からの招致があれば出席するとの返事だった。昨日(9/7)、電話があり、具体的にはどのような話になるのかとのことだったので、具体的な話となると私からはなかなか説明できないので、委員長なりと直接話した方がいいのではないかと伝えた。昨年6月に陳情を一度取り下げただいた経緯がある。足立議長と議会運営委員長ということで、田中委員長が一連の陳情について話をされた。本人が言うには、この陳情は行政と直接話かしたいんだと。そのような機会を設けてもらえると認識して陳情を取り下げたのだと言った。その後、一向にそのような機会がないしどうなっているかと尋ねても進展がないということを書いてきた。また、その後9月に陳情が提出され、その時に田中委員長が陳情を審査するにあたり参考人として出席しないかと打診したが断られた。議会に話をする気はないというような表現で、陳情の審査結果の不採択の理由にそのような趣旨のことが書かれていたということで、本人としてはそのような認識はないということで事実でないことが書かれていると言った。やはりそういったことになるので直接話をしてもらったほうがいいということで、電話での話は保留にさせてもらい議長にこの件を相談して、その後の話にしようということで電話を切った。この取り扱いをどうすればよいか。

	足立議長	ちよつといいか。決して田中氏を特別扱いするつもりはない。ただ、自分がない時に事務局に来ての暴言とか事務局も困る状況だ。今までは粛々としてきている。基本的な認識の違いは、彼は許可業者だと考えている。特別に対応する必要があるのか悩んでいる。しかし、しないと事務局に来て暴言を吐く。
	鈴木議会事務局長	事務局に対してということではない。
	足立議長	特別扱いはしないが、きちんとした対応はしたいと思うのでどうしたらよいか意見を願う。
	田中委員長	産業福祉常任委員会が決めればいい話だと思う。陳情はルールどおり文書扱いにするが、今の議長、局長からの事務局に対することだとか、繰り返し出すことは権利だからいいが、同じ文言で出すというのは同じ結論しか出てこない話だ。それを理解してもらいたいし、それを強制的に納得させる気はないが、本人から一度直接口頭で聞くことから始めようと内々に川口委員長含め局長にお願いした。私が議運の委員長の立場で接触した時の内容、受け止めも全く当時と違っている。基本は、田中氏から直接考えを聞くということで次につながるようにできればと。相手がある事なのでこちらの思惑どおりにいくかいかないか分からないが、それを期待して参考人として来てもらうという趣旨だ。金曜日には合意が得られたと思っても月曜日には違った内容の電話がかかってくる。もう一度、どのように対応するかを明日川口委員長、私、局長とあと時間が合えば議長とで相談することにしている。それで対応を決めて働きかけて、だめならやむを得ない。田中氏を特別扱いする必要はないので、ルールに従ってすすめていくということになるだろうと思う。結論は、明日の午後に当面の対応方法を川口委員長と局長と私とで相談するというのが今の到達点だ。
	足立議長	ひとつ注意して。許可業者だという認識で言われる。そのことについて言うと最近の電話でも「越権行為」と言われるので、そのことについての話は無視してほしい。議会としての立場の範囲内ということを知ってほしい。それを認識したうえでの話をしてほしい。
	田中委員長	なかなか分かりにくい点があったが、局長から指摘のあった田中氏の件は以上のようなことだ。また必要あれば報告する。よろしいか。
	皆	よい。
	足立議長	最後にこの件について、町長、今までと何らかわっていないのだな。
	西垣町長	かわっていない。
	足立議長	確認だ。

	田中委員長	その他執行部からあるか。委員の方で何かあるか。
	杉村委員	<p>議会運営委員会の過去の決定が蔑ろにされている事例があり、それについては私が発言する前に関係する方が発言すべきかと思っているが、今のところないので私のほうから問題提起させていただきたい。内容については、前6月議会の杉村宏議員の一般質問で、町政の見えるかの推進をという中でH28.9に「議員と同じ情報を町民にも。」と質問して「議会と協議する。」と答弁された。その協議内容について町長から「結論が出てない。協議ができてない。改めて議会に相談したい。」と言う趣旨の発言があったが、当時 H28.9.23 の定例会閉会後の議運で「町民にも議員と同じ資料をということはせず、今までのとおりとする。」という決定がなされていた。定例会後の議運は当時の町長の要請で開催され、当然に西垣副町長も同席され、鈴木議会事務局長もおられ、そのような決定がなされているので町長が答弁された「協議ができていない。結論が出ていない。」ということについては、この議運での決定とは異なる内容の答弁だと捉えている。そのように答弁された理由はあるかもしれないが、議会の決定に反するものであり、当時この決定をおこなった議員やこの委員会の委員等においても委員会の決定と違う内容を本会議でなされたことを6月から今まで放置していることは大きな問題である。委員長、答弁された町長にお尋ねしたいがよろしいか。</p>
	田中委員長	はい。どうぞ。
	杉村委員	町長、どうだろう。協議を行ったということについては行ったと。そして議運で結論を出していただいた。H28.9.23に。そのこと自体はいかがか。
	西垣町長	H28の9月か。
	柳副議長	<p>確認だが榎本前町長の時は、資料の配付を事前に行うと決定したと思うが、西垣新町長になってからどうするのかということは今言っているのか。榎本前町長からバトンタッチを受けた西垣町長としては、改めて議運に諮って相談したいと言われたように記憶している。結論をH28に出したのは、榎本前町長の時の決定事項ではないか。整理していただかないと町長も答弁に困ると思う。</p>
	西垣町長	<p>確かにそのようなことがあったかもしれないが、私自身が失念していたとしか言いようがない話だ。大変申し訳ないし、改めてこの部分についてはどうあるべきか議運の中でお話し願えたらと思っている。大変申し訳なかった。</p>
	杉村委員	<p>結論が出てないことについて失念したうえでの答弁であったということならば行政側はそれでいいのかもしれない。これからは議会側の発言をしたいと思うが、もし執行部関係でその他なければ執行部は退席なされてもいいのではないかと</p>

		思う。
	田中委員長	時系列での事柄の整理がついてないので、時系列で記録も見て、整理もして、次の議運の時に扱うということにしたらと思うがどうか。食い違いがあってもいけないし、改めて整理して。
	足立議長	杉村委員、よいか。今出ている橋本委員も整理ができてないと思う。局長も整理できるか。
	鈴木議会事務局長	会議録等も紐解いて整理しないと、記憶の中だけなので曖昧だ。
	足立議長	この場での協議は難しい。次回なのか、特別に議運を開くのかは議運の正副委員長で決めてもらった方がいい。少し時間をくれ。
	杉村委員	できれば当時の会議録を議運の正副委員と議長にみてもらい、私は内容的には問題だと思っているので、この定例会中にでも早く開いていただけたらという希望だ。
	足立議長	後は二人で協議して。
	柳副議長	杉村さんの時系列の事実確認と事務局の時系列も含めた事実確認と、個人と全体とで捉え方が違う部分もあるのできちんと皆に理解できるように調整した中でしっかりと協議するという事だ。
	足立議長	事務局の調整は無理だな。
	田中委員長	記憶の中で整理をするしかない。
	柳副議長	調整というか整理をしていただきたい。
	田中委員長	調整ではなくて事実の確認。会議での発言なので会議録に基づいて時系列で整理する。整理して共通認識のうえで皆が議論することにはしないと食い違いがおこる。杉村委員が最初に発言した見える化ということになると余計にだ。前進的な方向での解決になるようにしたいと思うので、きちんと整理したうえで議論することにはしたいがよいか。どの時点でするかは、当事者の杉村委員が副委員長なので相談するという事によろしいか。では、その方向で。局長よろしく願う。他は。
閉会	田中委員長	以上で議会運営委員会を閉会する。 *起立、礼 11時16分 閉会

前記のとおり会議の次第を記録し
これを証するため、ここに署名する

議会運営委員長

田中克美

•
•

(

(

•
•